

## 助成事業完了報告書（イベント・事業レポート）

日本財団 会長 笹川陽平殿

報告日付：平成29年8月13日

### ■事業内容

①日時：平成29年 8月5日（土）能島上陸クルーズと村上水軍博物館

場所：大島（よしみいきいき館、バラ公園、能島上陸クルーズ、村上水軍博物館、お魚BBQ）

対象：愛媛県在住親子ツアー 9名+1TC ※台風接近により33名⇒9名催行

②日時：平成29年8月6日（日）周防大島・夏休み地引網体験と平和学習クルーズ

場所：周防大島（陸奥記念館、なぎさ水族館、地引網、お魚BBQ）

対象：愛媛県在住親子ツアー 8名+1TC ※台風接近により36名⇒8名催行

※暴風波浪注意報により地引網中止

③平成29年8月10日（木）～8月11日（金）サマーキャンプ中島お泊り1泊2日

場所：松山市中島（温州みかん、べにふうき茶農園、島の歴史散策、瀬戸内投げ釣り体験、B&G指導員による海の安全教室、海遊び体験（シーカヤック、BIG マーブル）

対象：愛媛県在住 小学生4～6年生（保護者同意書受領） 8名+1TC+3

海活動のみ、監視員（3名派遣）

#### 【共通テーマ】

海に関する学びをテーマとして、海とのつながりや海の新たな側面への気づきを提供する。

- ・次世代を担う子供たちの海に関する好奇心を掘り起こす。
- ・この事業を通じて今までにない視点で海に触れたり感じられる経験を提供する。
- ・広く一般に対し、海の大切さや重要性を学び、アピールできる場を提供する。
- ・日本の祝日「海の日」の周知・啓発につなげる。

### ■事業評価

#### 1.集客と効果目標の達成状況

大変、残念ながら長期にわたり西日本に滞在した台風5号が集客期間と実施日に重なり、中止も検討したが、申込者より行きたいとの声も聞かれ希望者のみにて催行。主催会社との催行判断調整やお客様との連絡等当日迄の判断となる。

120名募集にて、申込み77名（達成率66%予定⇒※取消後21%）

事業広報 愛媛新聞購読者241,000部+えひめリビング新聞125,000部（各1回）

その他、チラシ10,000×3コース=30,000枚配布

#### 2.事業実施によって得られた成果

参加者については、事業実施前と実施後では海に対する理解や親近感に変化が見られ、今後も関心を持って行きたい意向が見受けられた。（※アンケート）特に子供たちは、海で泳ぐ事や、船を利用した体験等機会が少なく、保護者からも概ね好評であった。

### 3.成功したこととその要因

県内で海を活用したツアー造成に定評の 2 社に主催を依頼、集客には苦戦したが事業の意義や関係者への意識醸成には県内広く広報は出来たのではないかと。B&G 海洋センターと離島関係者の調整には、松山市に後援、連携してもらい、地元の皆さんに歓迎して頂けた。

### 4.失敗したこととその要因

催行時期については、小学生が参加しやすく、保護者の仕事関係等も踏まえ、8月上旬に集中させたが、ピンポイントで台風と重なり事業としては勿体ない設定日であった。ツアー自体は、楽しみながら活動できる内容にとどめたが、宿泊コースについては感想文やアンケート、島の学習時間を行程最後に予定したため、疲れで子供たちの集中力が持たない反省点も。

#### ■事業レポート（3 モニターツアー）

##### ①能島上陸クルーズと村上水軍博物館

伊予鉄バスにて、松山駅集合～今治市大島へ。よしうみいきいき館、同町バラ公園にて休憩、時間調整後宮窪漁港より能島上陸クルーズ乗船。瀬戸内海賊の 3 大水軍、村上水軍の本拠能島へ向かう。汐の関係にて途中急流箇所を通り抜け、島内にて 45 分程度の解説。瀬戸内が物資を運搬する要所であった歴史や海を活用した人の往来を学ぶ。子供たちは渦を巻く水面や潮流に逆らい進む観光船に歓声を上げていた。宮窪漁港に帰り、昼食はここならではの海鮮 BBQ、鯛、イカ、蛸等とおにぎり魚汁のセット。水軍博物館では、子供向けに館内スタンプラリーを実施。学芸員の担当者に解説を依頼。台風直前ではあったが、予定した行程実施。



## ②周防大島・夏休み地引網体験と平和学習クルーズ

出発前に台風の進行により、ツアー内容を変更する必要がある事、最悪の想定にて帰路フェリー欠航の場合の代案等説明。

三津浜港（松山）～伊保田港（周防大島）移動、陸奥記念館で広島への原爆投下されたこの日、地元のガイドさん解説にて平和学習。なぎさ水族館にて瀬戸内のお魚学習、解説。地引網会場のサザンセットホテル移動、台風にて地引網中止、この時点で折返し伊保田港からのフェリーが最終便になる可能性がある為、急ぎの昼食を指示。

船舶会社の判断で1本予定より早めの柳井港発に乗船する様に連絡。予定便は欠航確定。柳井港へ着後、三津浜（松山）アンケート回収後、解散。

## ③サマーキャンプ中島お泊り1泊2日

高浜港待合所集合にて、松山市忽那諸島の中島へフェリーにて神浦港へ。島1件しかない、しま交通のワゴンにて島内移動。

べにふうき茶、温州みかん栽培の金子さんより島の農産物のお話し、大浦地区へ移動後、忽那水軍のお話しを歴史保存会の方より、喫茶ヒロでは特別に島の水軍カレー（アワビカレー）を準備頂いて、漁業学習実施。昼食後、入浴剤作り、水軍トレッキングのメニューを体験。宿泊場所へ移動後、砂浜釣り体験、釣った魚（鱧、メゴチ等）を使った夕食。夜の砂浜散策、花火を愉しんで就寝とした。

翌日の中心メニュー『海の体験活動』、B&G海洋センター職員による安全教育、準備運動、シーカヤック体験等を行った。

海の家にて、昼食後2日間の振り返り、アンケート、感想文、海の俳句教室と午後授業を開催、神浦港へ移動神浦港～～～高浜港（解散）

（画像別紙）※PDF参照

